

2016年 4月 25日

各 位

株式会社ジェイ・エム・エス
代表取締役社長 奥窪 宏章
(コード番号 7702 東証第1部)

フィリピン新工場 開所式開催のお知らせ

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市、代表取締役社長：奥窪 宏章、以下「ジェイ・エム・エス」）は4月21日、フィリピン共和国に設立したJMS Healthcare PHL, Inc.（ジェイ・エム・エス・ヘルスケア・フィリピン、代表取締役社長：前原 一夫、以下「JMSHP」）新工場の開所式を開催しましたのでお知らせいたします。

開所式はJMSHPで開催し、来賓に政府機関 PEZA（フィリピン経済区庁）のデ・リマ長官をはじめFPIP（ファーストフィリピン工業団地）のコセテン社長や施工協力企業などをお招きしました。式典では新工場の見学会を実施し、来賓の皆さまに工場内の設備などをご覧いただきました。

ジェイ・エム・エスの社長 奥窪は、式典の挨拶で「本日の開所式をJMSグループの新たな歴史を刻む大切な一歩とし、JMSHPが大きな成長を遂げ、フィリピンの産業の発展と国家・国民の繁栄に少しでも貢献できるよう、JMSHPとJMSグループが一丸となり邁進いたします。」と述べました。

JMSHPは、JMSグループ5つ目の海外生産拠点で、増大するグローバル市場に対応し、ジェイ・エム・エスの事業発展を支える拠点として重要な役割を担います。操業開始後は、中国、シンガポール、インドネシアの拠点から輸液セットをはじめとする汎用製品の生産を順次移管していきます。伸長するアジアに向けて供給能力の増大と競争力の向上を図るとともに、JMSHPの操業を契機に今後さらに世界最適地生産を強化し、グループ生産体制の再編を加速させてまいります。

JMSHPを新たにグループメンバーに加えたジェイ・エム・エスは、これからも安全・安心で品質の高い製品とサービスの提供を通じて世界の医療を支え、人と社会に貢献してまいります。

以上



JMSHP外観



式典の様子



式典に出席された来賓の皆さまと



挨拶をする代表取締役社長 奥窪

《ご参考》

【JMSHPの概要】

社名： JMS Healthcare PHL, Inc.
所在地： First Philippine Industrial Park, Tanauan City, Batangas, Republic of the Philippines
設立： 2014年5月
代表者： 前原 一夫
資本金： 212百万フィリピン・ペソ（約5億円）
出資比率： ジェイ・エム・エス 100%
事業内容： 医療機器の製造
生産品目： 輸液セット、AVF針（血液透析用針）、血液バッグ
敷地面積： 47,600㎡（延床面積 約15,000㎡）

～ お問い合わせ先 ～

経営企画部 TEL 082-243-9059 / FAX 082-243-5924